

ふれあい看護体験



ふれあい看護体験2015



7月31日(金)高校生ふれあい看護体験がおこなわれ、19名の参加がありました。看護技術体験、心肺蘇生の講習、産科病棟にて赤ちゃん沐浴見学、赤ちゃんだっこなどの体験や、ヘリポート、ICU、NICU、手術室などの見学を行いました。私たち指導者も高校生のみなさんの笑顔に元気をもらうとともに、看護のやりがいや誇りを伝えられたことに喜びを感じています。



オリエンテーション！
どきどき！

白衣姿がきまっています！



手指衛生を学びました



おかあさんって大変なんだ・・・
あかちゃんって重い！



器械出し看護師！似合っています！

高校生の質問に丁寧に答えています。



AED や胸骨圧迫を体験しました



高校生の意見や感想

- ◇ 今まで参加した看護系のイベントの中で一番楽しく実りがあった。
- ◇ 思いの外忙しい仕事だと思った。その分やりがいのある仕事だと思った。
- ◇ 普段見ることのできない場所をたくさん見ることができて良かった。
- ◇ 生まれて間もない赤ちゃんをだっこすることができたり、妊婦体験ができて良かった。
- ◇ わかりやすく良かった。命の大切さを教えてくれた。
- ◇ 素敵な看護師さんになりたいと思う気持ちがより強くなった。

印象に残ったことは？

- ◇ 赤ちゃんをだっこしたときに笑ってくれた。
- ◇ 赤ちゃんをだっこできて感動した。赤ちゃんが可愛かった。
- ◇ 妊婦体験ができたこと。
- ◇ 心肺蘇生の講習会を受けることができるとても良い経験になった。AEDの大切さがわかった。
- ◇ 手術の始まりと終わりの緊張感。手術室を初めて生で見たこと。
- ◇ 手術室に入る機会はなかなかないので貴重な体験だった。屋上のヘリポートもとても新鮮だった。
- ◇ 車いすの体験。

他にもたくさんの感想がありました。参加後ほとんどの高校生が「看護師になりたい」との回答に私たち指導者もうれしく思いました。ありがとうございました。